

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 株式会社ユーシン精機

上場取引所 東

コード番号 6482 URL <http://www.yushin.com>

代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 小谷 眞由美

問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部責任者 （氏名） 福井 理仁 TEL 075-933-9555

定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月3日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（アナリスト向）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	18,473	△7.7	2,522	9.2	2,608	18.3	1,827	19.2
2020年3月期	20,011	△8.3	2,309	△16.3	2,205	△21.0	1,532	△19.5

（注）包括利益 2021年3月期 2,288百万円（75.9%） 2020年3月期 1,301百万円（△33.7%）

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	53.70	—	6.5	7.8	13.7
2020年3月期	45.01	—	5.7	6.8	11.5

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	34,688	29,199	83.5	850.95
2020年3月期	31,933	27,471	85.3	800.04

（参考）自己資本 2021年3月期 28,962百万円 2020年3月期 27,229百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,487	△1,987	△561	6,846
2020年3月期	3,558	△1,475	△946	5,652

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00	612	40.0	2.2
2021年3月期	—	5.00	—	13.00	18.00	612	33.5	2.2
2022年3月期（予想）	—	9.00	—	9.00	18.00		33.3	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,900	22.6	1,220	40.0	1,240	37.7	900	36.4	26.44
通期	20,000	8.3	2,600	3.1	2,630	0.8	1,840	0.7	54.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	35,638,066株	2020年3月期	35,638,066株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,602,518株	2020年3月期	1,602,454株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	34,035,592株	2020年3月期	34,057,918株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	13,337	△9.6	1,286	0.8	1,972	19.9	1,470	21.2
2020年3月期	14,751	△15.6	1,276	△37.6	1,644	△36.0	1,213	△35.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	43.21	—
2020年3月期	35.64	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	29,942	26,098	87.2	766.79
2020年3月期	27,866	25,050	89.9	736.01

(参考) 自己資本 2021年3月期 26,098百万円 2020年3月期 25,050百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
(受注及び販売の状況)	14
(海外売上高)	14
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、企業活動は引き続き大きく制限されている中、世界経済がマイナス成長に陥る厳しい状況となっております。ワクチン接種率の増加により、景況感は改善されているものの、世界的に収束がまだ見通せず、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客、取引先及び従業員の安全を第一に新型コロナウイルスの感染には十分な注意を払いつつ、引き続き世界規模での新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。その結果、第3四半期以降受注は国内・海外ともに上向きはじめ、特に中国をはじめとするアジアの一部の国で設備投資の回復傾向が顕著であったことから、当連結会計年度における受注は前連結会計年度と比較して増加となりました。当連結会計年度の業績につきましては、北米で医療関係を中心に堅調に推移したことに加えて、中国や韓国でも医療関係を中心として販売が前年同期比で増加した一方で、設備投資意欲の減退により日本での取出口ロボットの販売が前年同期比で減少しました。また欧州での特注機は大口の案件が少なかったこともあり、一定の売上があったものの前年同期比では減少となりました。その結果、連結売上高は前期比7.7%減の18,473百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は売上高の減少はあったものの、売上総利益率の改善に加えて、経費削減に努めたこともあり、前期比9.2%増の2,522百万円となりました。経常利益は為替差益の発生により、前期比18.3%増の2,608百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比19.2%増の1,827百万円となりました。

なお、2020年6月に、主に梱包、物流現場で利用される省スペースパレタイジングロボット「PA」シリーズの販売を開始しました。プラスチック射出成形業界以外への拡販を目指してまいります。また、2021年3月に、大型成形機に対応する取出口ロボット「LA」シリーズの販売も開始しました。

製品別売上状況

(取出口ロボット)

主力製品の取出口ロボットは、前期比865百万円減(6.8%減)の11,904百万円となりました。

(特注機)

特注機は、前期比634百万円減(15.6%減)の3,422百万円となりました。

(部品・保守サービス)

部品・保守サービスは前期比38百万円減(1.2%減)の3,147百万円となりました。

セグメント別の状況

(日本)

売上高は前期比9.6%減の13,337百万円となりましたが、営業利益は前期比0.8%増の1,286百万円となりました。

(米国)

売上高は前期比18.8%増の3,460百万円となり、営業利益は前期比74.1%増の468百万円となりました。

(アジア)

売上高は前期比14.5%増の4,582百万円となり、営業利益は前期比41.4%増の406百万円となりました。

(欧州)

売上高は前期比27.4%減の1,914百万円となりましたが、営業利益は前期比62.8%増の375百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は前期末に比べて2,755百万円増加し、34,688百万円となりました。これは、現金及び預金が3,044百万円増加したことなどによるものです。

(負債)

負債は前期末に比べて1,027百万円増加し、5,489百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,038百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は前期末に比べて1,727百万円増加し、29,199百万円となりました。これは利益剰余金が1,317百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物の期末残高は前期末より1,193百万円増加して6,846百万円となりました。その要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益の2,610百万円に仕入債務の増加額870百万円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、3,487百万円の収入超過(前期は3,558百万円の収入超過)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の払戻による収入4,950百万円、定期預金の預入による支出6,796百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは1,987百万円の支出超過(前期は1,475百万円の支出超過)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額510百万円などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは561百万円の支出超過(前期は946百万円の支出超過)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症の再拡大による社会経済への影響が引き続き懸念され、収束に向けての先行きは非常に不透明であります。しかしながら、感染防止対策及び経済対策により経済活動は2021年3月期に比べては回復傾向に進むものと見込んでおります。

このような状況のもと当社グループは、顧客、取引先および従業員の安全を第一に、新型コロナウイルス感染症の予防には十分な注意を払いつつ、持続的成長に向けて活動してまいります。主力の取出口ロボットでは、グローバルマーケットの各地域に適した商品の販売拡大により市場シェア向上を図るとともに、更なる商品力の強化のための開発を一段と加速させます。特注機では、人手不足や衛生面での配慮などにより、国内外において高まる自動化ニーズを受け、引き続き販売拡大に努め、新規事業の開拓を続けてまいります。特に2021年3月期に発売し、新規市場への販売拡大が見込まれるパレタイジングロボットの販売に注力いたします。

また、新型コロナウイルス感染症の予防とコスト削減の両面からテレワークを推進するとともにITツールをさらに活用し、働き方の効率化を進め、業務の品質・効率・スピードを高めることによって、生産性を向上させてまいります。さらに、これまでのユーシン精機の強みや良さを継承し、新しい時代を切り開くために必要な姿勢を明確化するためにまとめた、コーポレートアイデンティティの社内浸透を進め、ブランド価値の向上に取り組んでまいります。

現時点での2022年3月期の業績予想は次のとおりであります。

新型コロナウイルス感染症による営業活動への影響は引き続き起こるものの2021年3月期に比べ回復に進むと見込んでおり、先行投資としての営業費用等は増えると予想しております。

(連結業績)

売上高	20,000百万円	(前期比 8.3%増)
営業利益	2,600百万円	(前期比 3.1%増)
経常利益	2,630百万円	(前期比 0.8%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,840百万円	(前期比 0.7%増)

尚、業績予想の前提為替レートは、対米ドルは105円、対ユーロは125円、対中国人民元は16.0円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な資金調達を行っていないこと及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,646,219	11,690,730
受取手形及び売掛金	5,410,654	5,563,680
商品及び製品	772,690	1,007,401
仕掛品	1,120,628	987,869
原材料及び貯蔵品	3,165,533	2,987,777
未収消費税等	19,143	71,912
その他	276,266	236,954
貸倒引当金	△19,247	△36,825
流動資産合計	19,391,889	22,509,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,554,294	4,166,174
機械装置及び運搬具(純額)	137,466	116,036
土地	6,107,772	6,129,718
建設仮勘定	10,199	22,001
その他(純額)	96,244	97,627
有形固定資産合計	10,905,978	10,531,559
無形固定資産		
その他	358,333	254,601
無形固定資産合計	358,333	254,601
投資その他の資産		
投資有価証券	159,973	285,724
退職給付に係る資産	285,556	296,727
繰延税金資産	658,373	621,419
その他	193,669	209,365
貸倒引当金	△20,403	△20,224
投資その他の資産合計	1,277,168	1,393,012
固定資産合計	12,541,479	12,179,174
資産合計	31,933,368	34,688,675

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	895,133	1,933,977
電子記録債務	803,258	839,221
未払金	418,287	542,158
未払法人税等	137,914	400,497
前受金	1,270,310	789,464
賞与引当金	267,606	282,429
役員賞与引当金	23,410	42,800
製品保証引当金	178,399	162,715
その他	256,484	328,688
流動負債合計	4,250,803	5,321,953
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,780	-
退職給付に係る負債	62,919	87,948
繰延税金負債	34,438	35,955
その他	46,466	43,415
固定負債合計	210,603	167,319
負債合計	4,461,407	5,489,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,985,666	1,985,666
資本剰余金	2,023,903	2,024,597
利益剰余金	24,531,217	25,848,552
自己株式	△1,355,167	△1,355,222
株主資本合計	27,185,619	28,503,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,443	103,840
為替換算調整勘定	△34,487	290,333
退職給付に係る調整累計額	62,169	64,753
その他の包括利益累計額合計	44,125	458,927
非支配株主持分	242,216	236,879
純資産合計	27,471,961	29,199,402
負債純資産合計	31,933,368	34,688,675

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	20,011,700	18,473,964
売上原価	11,991,662	10,598,790
売上総利益	8,020,037	7,875,173
販売費及び一般管理費	5,710,541	5,353,032
営業利益	2,309,496	2,522,141
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,428	11,882
為替差益	-	34,653
助成金収入	-	15,552
その他	33,055	26,230
営業外収益合計	46,484	88,319
営業外費用		
売上割引	1,170	606
為替差損	147,975	-
その他	1,801	928
営業外費用合計	150,947	1,535
経常利益	2,205,033	2,608,925
特別利益		
固定資産売却益	5,669	1,964
特別利益合計	5,669	1,964
特別損失		
固定資産除売却損	1,185	74
その他	1,000	-
特別損失合計	2,185	74
税金等調整前当期純利益	2,208,516	2,610,815
法人税、住民税及び事業税	565,497	744,942
法人税等調整額	63,770	8,029
法人税等合計	629,267	752,971
当期純利益	1,579,248	1,857,844
非支配株主に帰属する当期純利益	46,397	29,975
親会社株主に帰属する当期純利益	1,532,851	1,827,868

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,579,248	1,857,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,371	87,397
為替換算調整勘定	△230,213	340,450
退職給付に係る調整額	△7,573	2,583
その他の包括利益合計	△278,159	430,431
包括利益	1,301,089	2,288,275
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,265,494	2,242,671
非支配株主に係る包括利益	35,594	45,604

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,023,903	23,579,393	△1,039,026	26,549,936
当期変動額					
剰余金の配当			△581,027		△581,027
親会社株主に帰属する当期純利益			1,532,851		1,532,851
自己株式の取得				△316,140	△316,140
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	951,824	△316,140	635,683
当期末残高	1,985,666	2,023,903	24,531,217	△1,355,167	27,185,619

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	56,815	184,923	69,743	311,482	256,066	27,117,484
当期変動額						
剰余金の配当						△581,027
親会社株主に帰属する当期純利益						1,532,851
自己株式の取得						△316,140
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△40,371	△219,411	△7,573	△267,356	△13,849	△281,206
当期変動額合計	△40,371	△219,411	△7,573	△267,356	△13,849	354,476
当期末残高	16,443	△34,487	62,169	44,125	242,216	27,471,961

当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,023,903	24,531,217	△1,355,167	27,185,619
当期変動額					
剰余金の配当			△510,534		△510,534
親会社株主に帰属する当期純利益			1,827,868		1,827,868
自己株式の取得				△54	△54
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		694			694
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	694	1,317,334	△54	1,317,974
当期末残高	1,985,666	2,024,597	25,848,552	△1,355,222	28,503,594

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	16,443	△34,487	62,169	44,125	242,216	27,471,961
当期変動額						
剰余金の配当						△510,534
親会社株主に帰属する当期純利益						1,827,868
自己株式の取得						△54
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						694
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	87,397	324,821	2,583	414,802	△5,336	409,465
当期変動額合計	87,397	324,821	2,583	414,802	△5,336	1,727,440
当期末残高	103,840	290,333	64,753	458,927	236,879	29,199,402

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,208,516	2,610,815
減価償却費	705,095	644,310
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,552	12,763
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,986	14,691
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,110	19,390
退職給付に係る資産及び負債の増減額(△は減少)	1,408	△40
受取利息及び受取配当金	△13,428	△11,882
売上債権の増減額(△は増加)	1,307,530	43,895
たな卸資産の増減額(△は増加)	813,754	249,732
仕入債務の増減額(△は減少)	△537,980	870,339
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△405,313	△418,973
その他	489,223	△94,671
小計	4,553,262	3,940,370
利息及び配当金の受取額	12,735	12,095
法人税等の支払額	△1,007,680	△464,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,558,317	3,487,467
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,952,483	△6,796,678
定期預金の払戻による収入	1,650,000	4,950,000
有形固定資産の取得による支出	△144,620	△96,650
有形固定資産の売却による収入	10,340	4,315
無形固定資産の取得による支出	△39,136	△48,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,475,900	△1,987,626
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△316,140	△54
配当金の支払額	△581,259	△510,750
非支配株主への配当金の支払額	△49,444	△50,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△946,845	△561,051
現金及び現金同等物に係る換算差額	△151,632	254,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	983,939	1,193,759
現金及び現金同等物の期首残高	4,669,046	5,652,986
現金及び現金同等物の期末残高	5,652,986	6,846,745

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取出ロボット及び省力化システムを含めた周辺機器の開発、製造、販売及びアフターサービスを行っており、国内においては当社が、海外においては北米、アジア（韓国、台湾、中国、インドネシア、ベトナム、マレーシア、タイ、インド）、欧州（英国、ドイツ）の各地域をYushin America, Inc.（米国）、Yushin Korea Co., Ltd.（韓国）、Yushin Automation Ltd.（欧州）及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造・販売及びアフターサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「アジア」及び「欧州」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額 (注) 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	10,757,748	2,899,423	3,718,304	2,636,223	20,011,700	-	20,011,700
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,993,494	12,997	284,807	1,572	4,292,872	△4,292,872	-
計	14,751,243	2,912,420	4,003,112	2,637,795	24,304,573	△4,292,872	20,011,700
セグメント利益	1,276,239	269,374	287,563	230,829	2,064,007	245,488	2,309,496
セグメント資産	19,988,749	2,185,266	3,662,469	1,830,034	27,666,521	4,266,847	31,933,368
その他の項目							
減価償却費	628,686	34,011	24,329	16,436	703,464	1,631	705,095
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	144,667	19,807	10,915	23,528	198,920	-	198,920

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額245,488千円には、セグメント間取引消去35,403千円、棚卸資産の調整額210,085千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額4,266,847千円は、セグメント間の取引消去△2,552,677千円、当社での余資運用資金(現金及び預金)及び長期投資資金(投資有価証券)6,819,525千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額 (注) 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	8,777,873	3,451,057	4,334,706	1,910,325	18,473,964	-	18,473,964
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,559,898	9,833	247,575	4,184	4,821,491	△4,821,491	-
計	13,337,772	3,460,891	4,582,282	1,914,510	23,295,456	△4,821,491	18,473,964
セグメント利益	1,286,162	468,994	406,492	375,702	2,537,352	△15,211	2,522,141
セグメント資産	19,221,636	2,417,273	4,500,956	1,472,056	27,611,922	7,076,752	34,688,675
その他の項目							
減価償却費	565,352	29,436	31,254	17,289	643,334	976	644,310
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	71,919	10,131	28,905	14,405	125,362	-	125,362

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△15,211千円には、セグメント間取引消去2,927千円、棚卸資産の調整額△18,138千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額7,076,752千円は、セグメント間の取引消去△2,624,621千円、当社での余資運用資金(現金及び預金)及び長期投資資金(投資有価証券)9,701,374千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	800.04円	850.95円
1株当たり当期純利益	45.01円	53.70円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,532,851	1,827,868
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,532,851	1,827,868
普通株式の期中平均株式数(株)	34,057,918	34,035,592

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	27,471,961	29,199,402
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	242,216	236,879
(うち非支配株主持分(千円))	(242,216)	(236,879)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	27,229,745	28,962,522
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	34,035,612	34,035,548

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(受注及び販売の状況)

(1) 受注の状況

①受注高

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減率 (%)
取出口ロボット	11,885,742	12,785,093	7.6
特注機	2,997,030	2,784,378	△7.1
部品・保守サービス	3,168,566	3,145,886	△0.7
合 計	18,051,339	18,715,357	3.7

②受注残高

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)	増減率 (%)
取出口ロボット	2,120,148	3,000,734	41.5
特注機	2,061,460	1,423,775	△30.9
部品・保守サービス	208,613	207,106	△0.7
合 計	4,390,222	4,631,615	5.5

(2) 販売の状況

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減率 (%)
取出口ロボット	12,770,127	11,904,506	△6.8
特注機	4,056,072	3,422,063	△15.6
部品・保守サービス	3,185,499	3,147,394	△1.2
合 計	20,011,700	18,473,964	△7.7

(海外売上高)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	3,343,857	5,900,112	2,079,859	527,965	11,851,794
II 連結売上高					20,011,700
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	16.7	29.5	10.4	2.6	59.2

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	3,375,120	5,786,482	1,782,680	593,533	11,537,816
II 連結売上高					18,473,964
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	18.3	31.3	9.7	3.2	62.5

4. その他

役員の異動

1. 代表者の異動(2021年6月22日付予定)

- ①新任代表取締役候補
代表取締役社長 小谷 高代 (現 当社取締役副社長)
- ②退任予定代表取締役
代表取締役社長 小谷 真由美 (当社名誉会長に就任予定)

2. その他の役員の異動(2021年6月22日付予定)

- ①新任監査役候補
監査役(非常勤) 津田 尚廣
(注)津田尚廣氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
- ②退任予定取締役
専務取締役 木村 賢
- ③退任予定監査役
監査役(常勤) 中西 吉久
監査役(非常勤) 森本 教稔

以上